

第 2 1 期営業報告書

1 事業概要

(1) 当期の営業状況

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。ここに、当社の第 2 1 期営業概況につきまして、ご報告申し上げます。

我が国の景気は、有効求人倍率が高水準で推移するなど、緩やかな回復傾向にあると言われ、八尾市の景気動向でも製造業を中心に緩やかな回復基調が続いていますが、当社におきましては前期と同様の厳しい経営を余儀なくされたところです。

当期の営業面におきましては、経営基盤の安定を図るため、積極的な営業活動を実施するとともに、日本商工会議所の「小規模事業者持続化補助金」を受けるなど売上増に努めましたが、厳しい結果となりました。

番組編成面におきましては、番組内容に地域の新しい情報を反映させ、より魅力ある番組にするため、地域イベントなどへの取材を積極的に行い、番組内容の更なる充実とともに、地域との繋がり強化に努めてまいりました。

また、設備投資といたしまして老朽化した送信機の更新を行い、それに併せて開局以来の課題でありました市域南部及び東南部の難聴区域の解消を図るため、近畿総合通信局の変更許可を得まして送信出力を 10W から 20W に増力するとともに送信アンテナの向きを変更して当該地域の受信感度の改善を図りました。

以上の結果、当期におきましては、番組・広告収入を中心に売上高は、前年比 1 0 2 万円減の 5, 7 3 7 万円となり、当期純利益は、前年比 8 1 万円減の 1 7 4 万円を計上することができ、累積欠損金は 1, 2 4 7 万円となりました。前期に続き単年度黒字を計上することができましたが、未だ累積赤字の解消に至らない財務状況でありますので、誠に申し訳ありませんが株主配当は、見送らせていただきます。

今後も、安定した経営基盤の確立を目指し、組織・体制の改善強化を図るとともに、送信出力の増力により可聴範囲が広がったことを積極的に P R し、新たな C M の獲得など売上増に努めてまいります。

また、「届けます元気と安心、繋げます地域の絆」を活動目標として、行政情報をはじめコミュニティ情報、地域経済産業情報、観光情報など地域に密着した様々な情報の提供を通して、地域住民の皆さんの利便性と安全性の向上、地域経済の活性化あるいは文化の振興に寄与すべく、番組作りに努めてまいりますので、株主の皆様におかれましては何卒ご賢察の上、今後とも一層のご指導とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。